

行政視察研修

行政視察は、様々な取組みを行う先進地例を学び、今後の本市に生かすために行うものです。それぞれの視察がどのように反映されていくか、どうぞご期待下さい。

一般質問と議会の活性化

議会運営委員会

設置しています。また質問は追求型から提案型へ転換してきています。議会中継は、昭和63年からテレビ中継を、平成18年からインターネット中継を開始しました。議会活性化では、報告会を年2回

と議会ポストを設置し、現在議会基本条例の制定を進めています。柏崎市でもほぼ内容は同様でしたが、始めから質問席で行っています。活性化では、議員定数を4人減の26人とし、今後は議会費削減に着手することです。

本市も議会改革の一環として、一般質問の方法について検証中であり大変参考になりました。



議会の活性化を進める柏崎市

7月27日から28日に新潟県上越市と柏崎市を行政視察しました。

上越市では、一回目の質問答弁は、一括質問・一括答弁で二回目以降は質問席から一問一答式を選択できません。議員の質問時間は、30分以内で（答弁の時間は含まない）質問席を

地域自立の障がい者就労支援

クリーン・ネット21

平成22年8月2日から4日の日程で、北海道苫小牧市・滝川市・千歳市を視察研修しました。

苫小牧市では、平成20年5月14日に4回の準備会を経て、地域自立支援協議会を立ち上げました。障がい者

の就労関係については就労部会を中心に活動しており、活動内容は部会の開催、就労相談事業、障がい者の働く場を多く知ってもらうために、小冊子「絆」の作成、在宅障がい者

就労支援（起業）への取り組み等です。また市では、平成20年度から庁内向け受注促進事業として、授産施設等福祉施設に対する物品購入や、

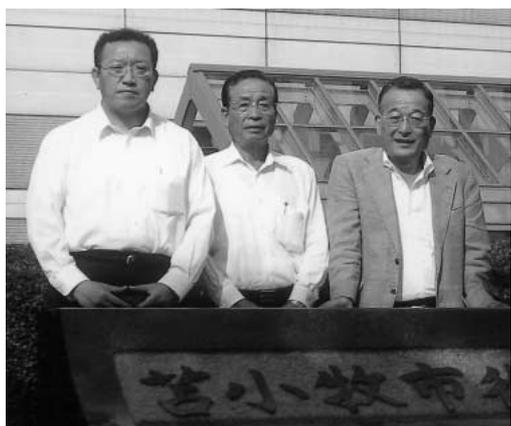
地場産品のブランド化による観光誘致

鴻創会

8月3日から5日に北海道釧路市・弟子屈町・網走市を視察しました。釧路市は、財源不足を補うために改

役務提供の発注等の配慮を各課に呼びかけ、平成22年度6月時点で物品購入や印刷製本、DM封入作業等約150万円を発注しています。

本市では、6月から障がい者就労支援センターを立ち上げたところですが、大変参考になる視察でした。



障がい者就労支援が進む苫小牧市

議会活動に活かして行きたい。

弟子屈町では、観光客の車両乗り



行政改革で無駄を無くした釧路市

入れのため摩周湖周辺の環境が悪化したため、乗り入れ規制等を図り、「オゾン障害による森林衰退」誘因の調査を実施し、次世代に継承できるような環境改善に取り組んでいます。本市においても環境問題は大変重要と考えます。

網走市では、ブランドの深海魚「キンキ」をはじめ、地場産品利用による各種のブランド化に取り組み成果を上げています。観光客誘致にも国内はもちろん、中国や台湾等にも積極的にPRをし、集客に努めています。

本市においても、観光客誘致は大変重要であり参考となりました。

学校給食を民間活力のPFI方式導入

鴻巣フロンティア

平成22年8月3日から5日までの日程にて、山形県上市市・山形市・南陽市を視察研修しました。

上市市の学校給食は、センター方式と自校方式で実施していましたが、老朽化のため「学校給食衛生管理基準」に適合しなくなってきました。

民間の活力を導入することで、公共サービスの向上を図ることができるといふ考えからPFI方式を導入し、

完全給食が実施されてきました。

山形市バリアフリー基本構想は、JR山形駅を起点とする重点整備地

つぎつぎ、のびのび環境配慮の小学校設計

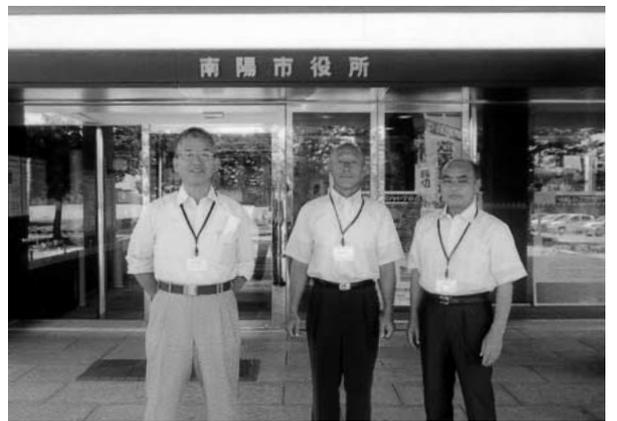
公明党

平成22年8月3日から5日の日程で、石川県白山市・福井県勝山市と福井市を視察研修しました。

区を定め、高齢者・障がい者・妊婦等あらゆる人が円滑に移動できるところを目的に、ユニバーサルデザインの理念に基づく街づくり、市民・事業者・行政が一体になった街づくりの実現を目標としていました。

南陽市合同総合防災訓練を機に、自主防災組織が結成されましたが、組織率が低いことから地域防災土育成事業を取り入れていました。

白山市の市立蕪城小学校は地元産木材を使用し南北二面採光、階段利用の集会・憩いや読書が出来るメ



地域防災土育成事業を取り入れた南陽市

イアホール、太陽光や風力発電、夜間電力を利用した蓄熱式電気暖房を教室に配備するなど、本市の新築校舎もこうした視点を取り入れた設計が必要と感じました。

勝山市は「世界で最もクリーンなまち9位」を掲げ、街をきれいにする運動から遺産発掘や田舎暮らし体験まで発展しています。本市でも今後地域活動を強力に推進したい。

福井市の子育て支援策は、産婦人科が市内17院、幼稚園・保育園の数も多く、特に長時間・夜間、病後児・病後保育など子育てサポートが充実し出生率も1・6と高く、本市も更なる幼保教育へ取り組みと充実を目指したいと感じた視察でした。



工夫いっぱいの蕪城小学校メディアホール